

第14回がん政策サミット

患者家族・医療現場・地域に成果をもたらす次期計画に
～他県と共に、がん計画の均てん化を～

「オリエンテーション」

2017年5月19日

NPOがん政策サミット理事長 埴岡 健一

地域と社会を動かす「新しいかたち」

CPsum
がん政策サミット

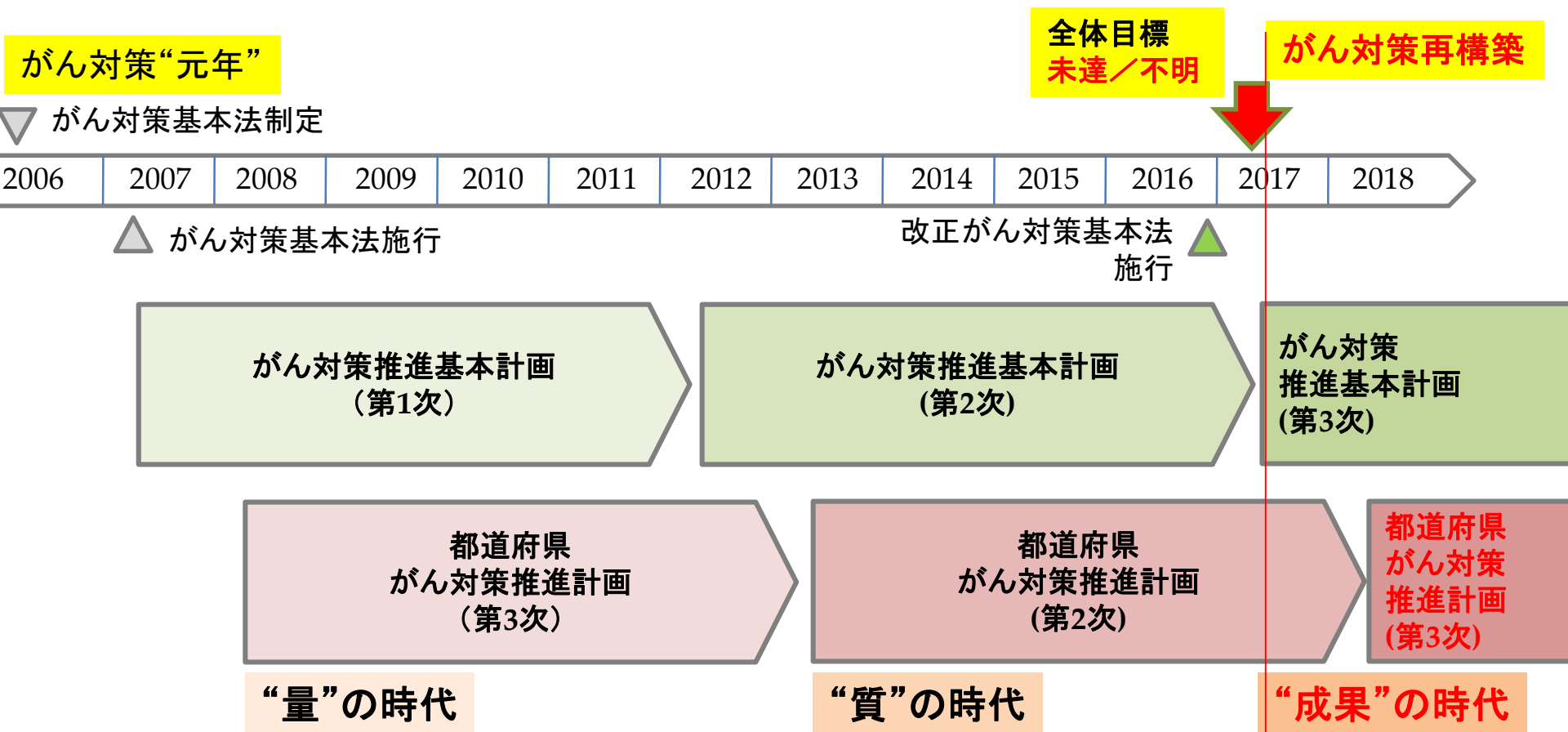


前回のサミットの際の写真

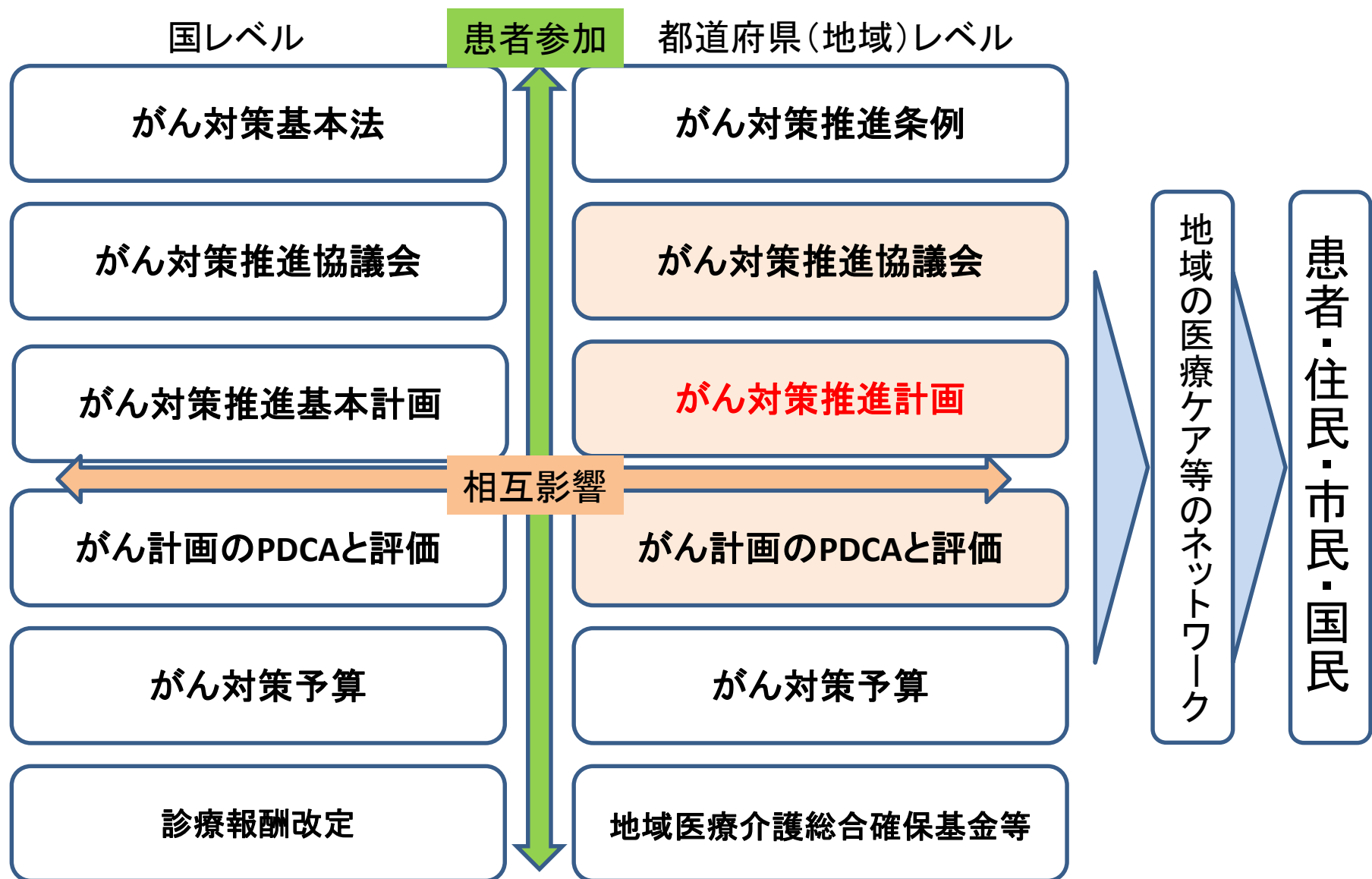
われわれはどこにいるのか、
どこへ行くのか

われわれは、どこにいるのか？

がん対策は10カ年計画の締めくくり期に
これまでの「振り返り」を踏まえ「第3次計画」へ

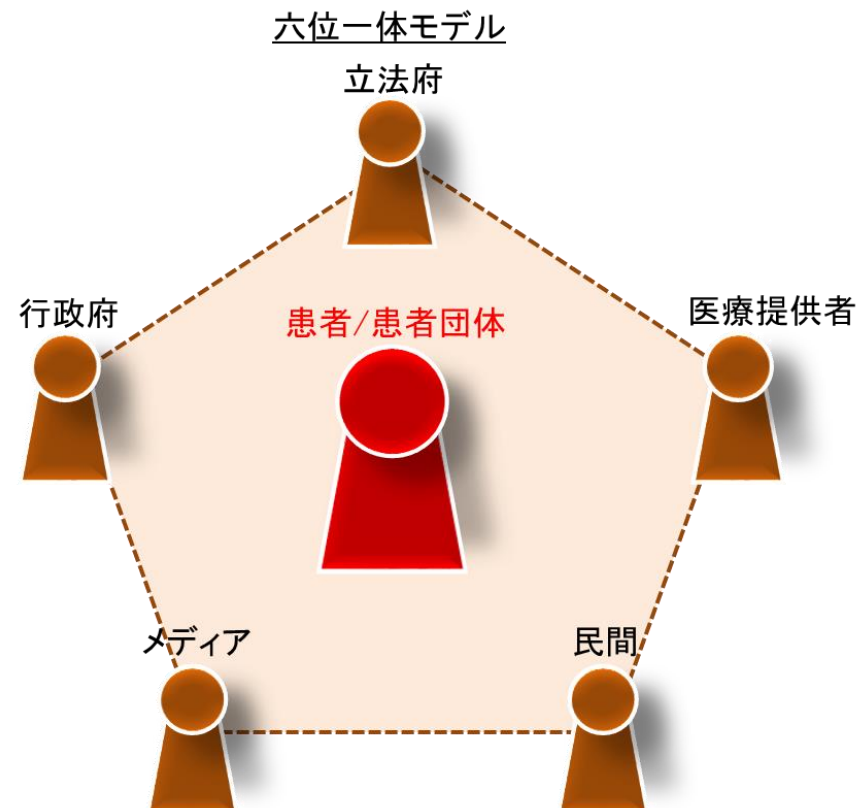


われわれは、何をするのか？



どう動くのか？（六位一体の協働）

- がん対策力は「地域力」
- いずれの立場も単独では対処できず「協働」が必要
- 地域の現状を踏まえ、地域の六位一体で、地域の計画・活動を、ともに作る
- とともに作るからこそ、ともに動かせる
- 地元、ひいては他の地域、日本中、世界中に貢献できる



3日間、何をするのか？

患者家族・医療現場・地域に成果をもたらす次期計画に
～他県と共に、がん計画の均てん化を～

今サミットの組み立て

活動

中間アウトカム

最終アウトカム

この3日間

県3次計画の「仮ロジックモデル」

みなさんの創意工夫と意見交換

- ・国の2次計画のロジックモデル(例)
- ・県の2次計画のロジックモデル(例)
- ・各種ロジックモデル／指標資料
- ・県3次計画の仮ロジックモデル(例)
- ・がん対策カルテなど資料

・ゲストの方々の講演

3次計画策定ガイドブック

これから数カ月

良い
都道府県
3次計画

計画アウトカム
の向上

これから数年間

都道府県

国

目標達成

都道府県

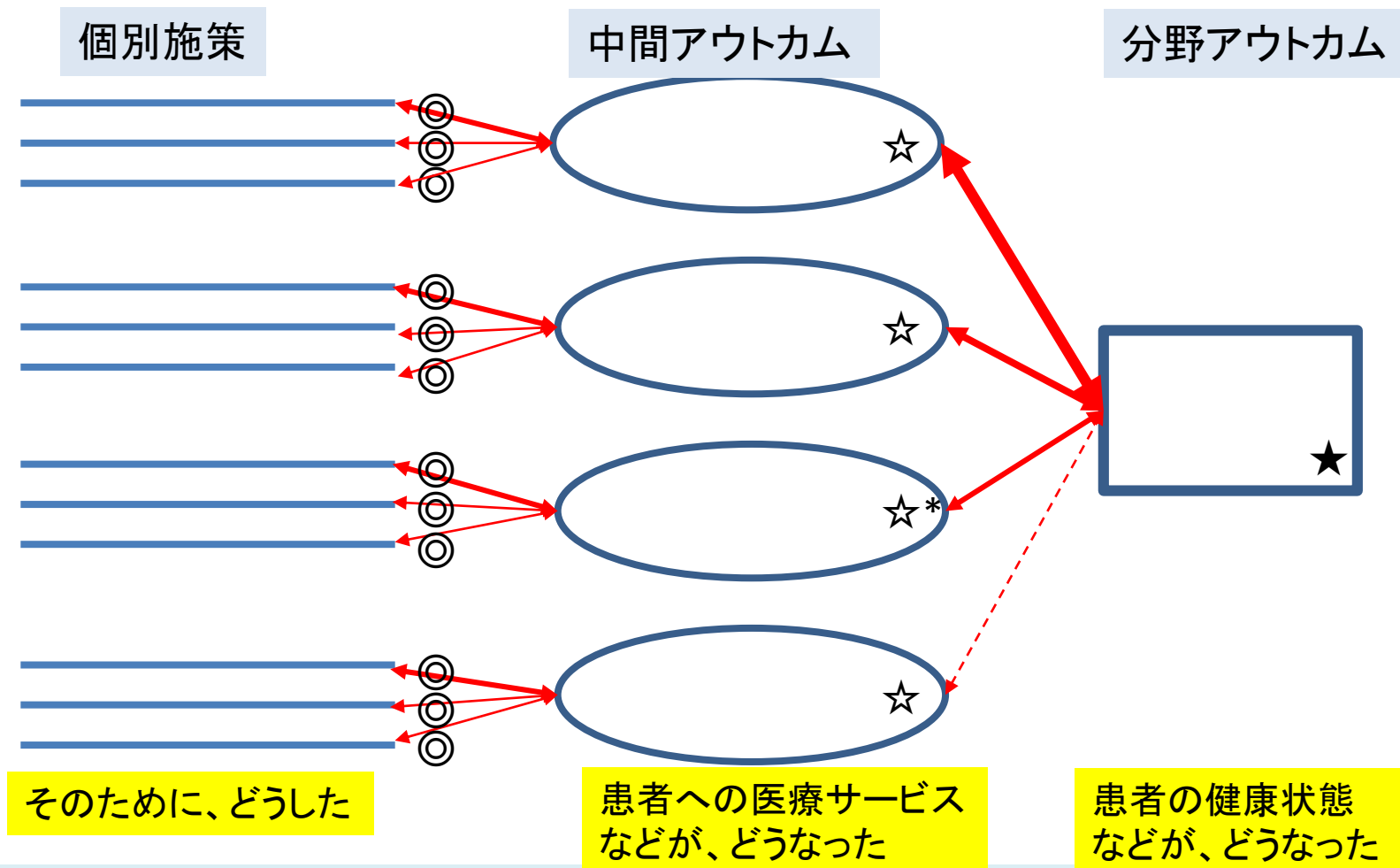
国

- ・都道府県の2期計画はアウトカム記載が不十分
- ・都道府県の2期計画は「評価」しにくい側面があった
- ・都道府県3期計画は短期間に質の高いものを作成したい

環境

ロジックモデルで計画の質を向上

ロジックモデルとは？（効果の関係図）



- ・右から左へと見る
 - ・「誰にでもできる！第3次がん計画策定ガイドブック」を参照
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標。*=要開発

ロジックモデル活用を実践するのは、今

- ・これまで数回みんなで学んできたロジックモデルを、今こそ活かすとき！
- ・県の「仮ロジックモデル」を作ってから、作成プロセスを進めてみませんか？
- ・効果：患者、現場に届いているのか疑問だった計画の成果（アウトカム）を生みやすくなる
- ・効果：土俵を作ることで、建設的な議論ができる
- ・背景：アウトカム志向は世の流れ。ロジックモデルは医療計画分野全体でも広がりつつある

ロジックモデル活用のイメージ

春 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 秋

議論の枠組み
良い「仮ロジックM」

地域での熟議
プロセス

次期計画！

変換

次期計画
ロジックM

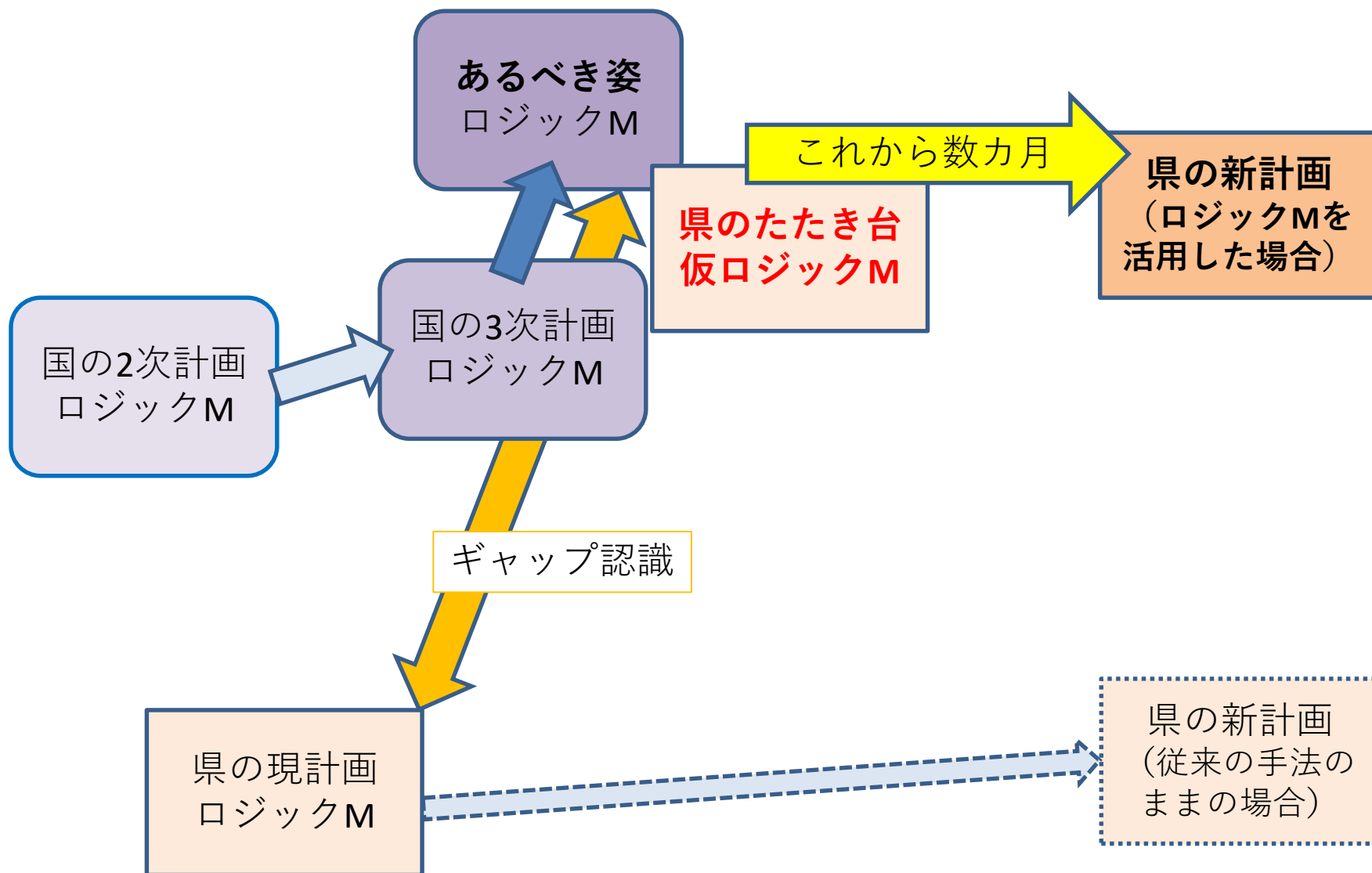
国や他県と比較考察

現行計画
ロジックM

現行計画

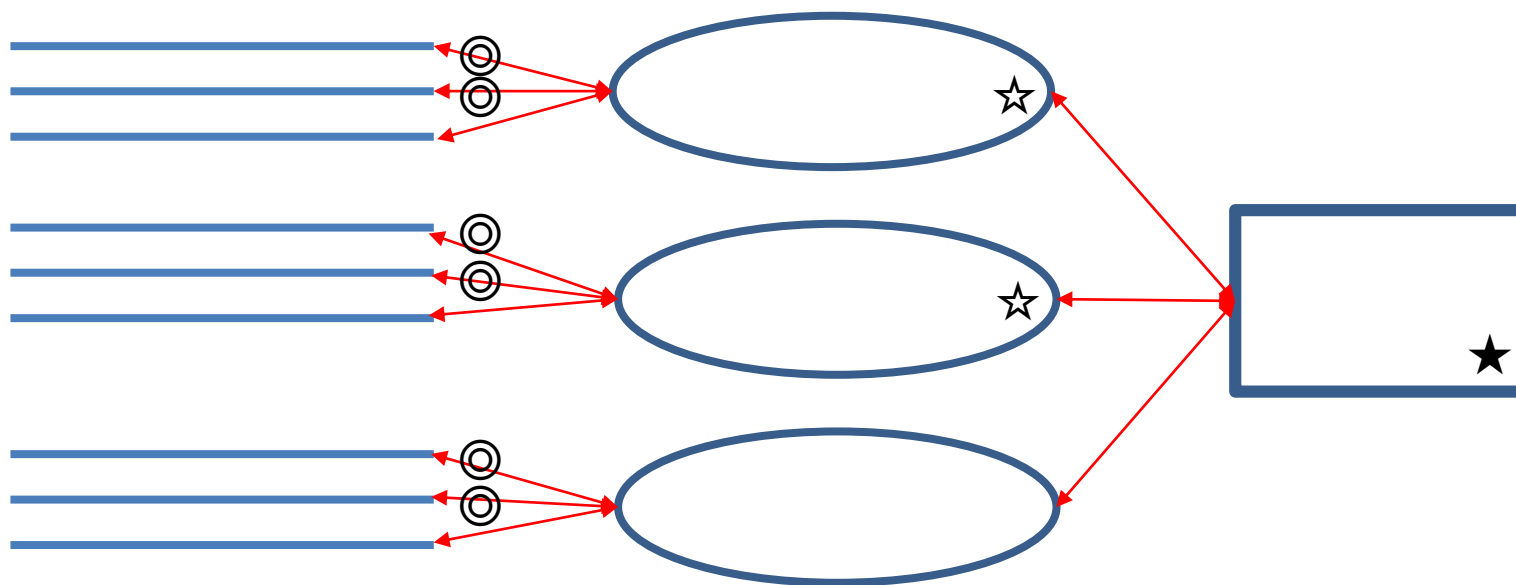
変換

仮ロジックモデルを高めておく効果は？



国2次計画をロジックモデルに落とす

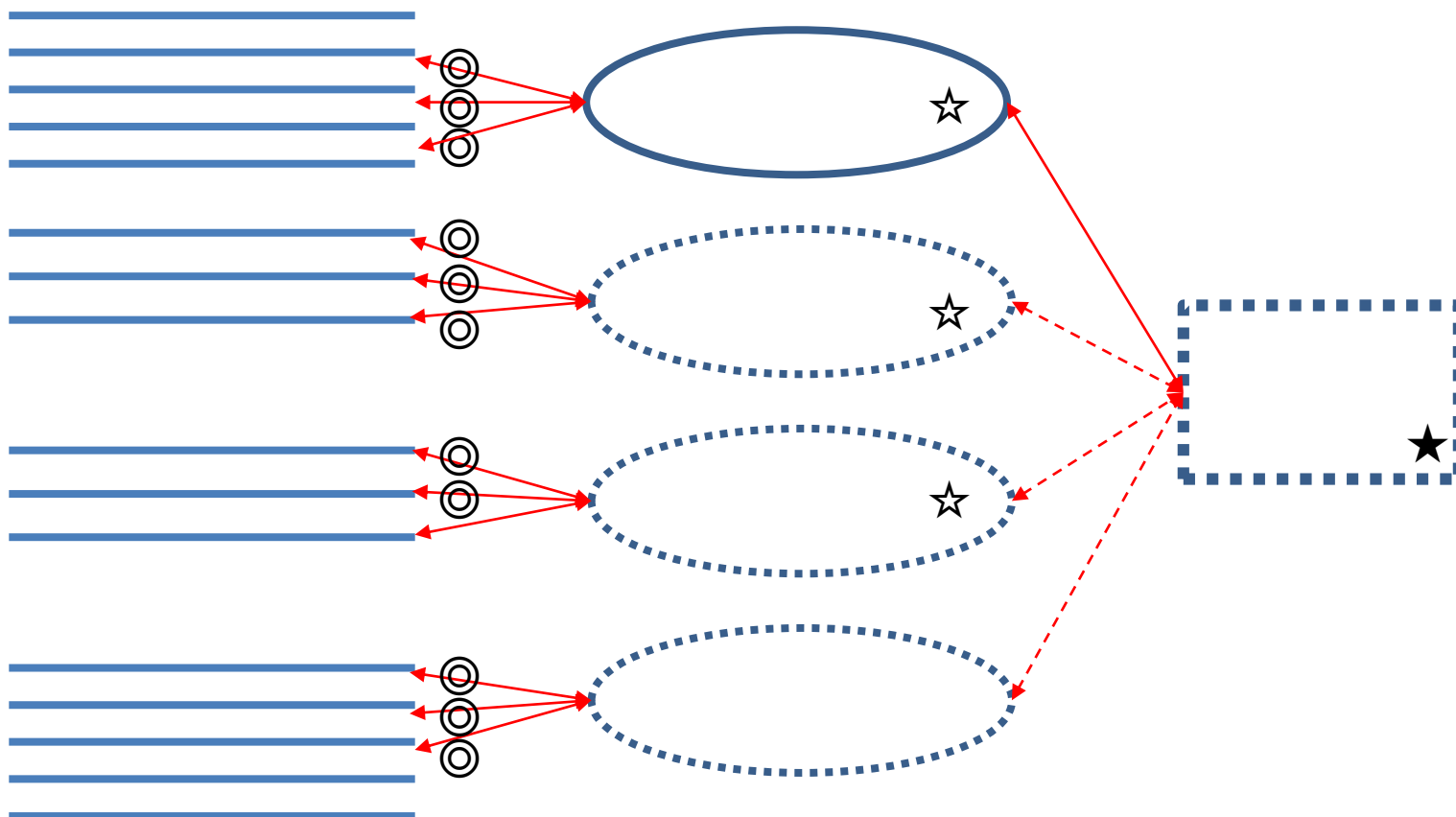
(イメージ図)



- ・計画文をロジックモデルに落とすことは、かなりできる
 - ・分野によって明確度は異なるが、補足することができる
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標

国3次計画案をロジックモデルに落とす

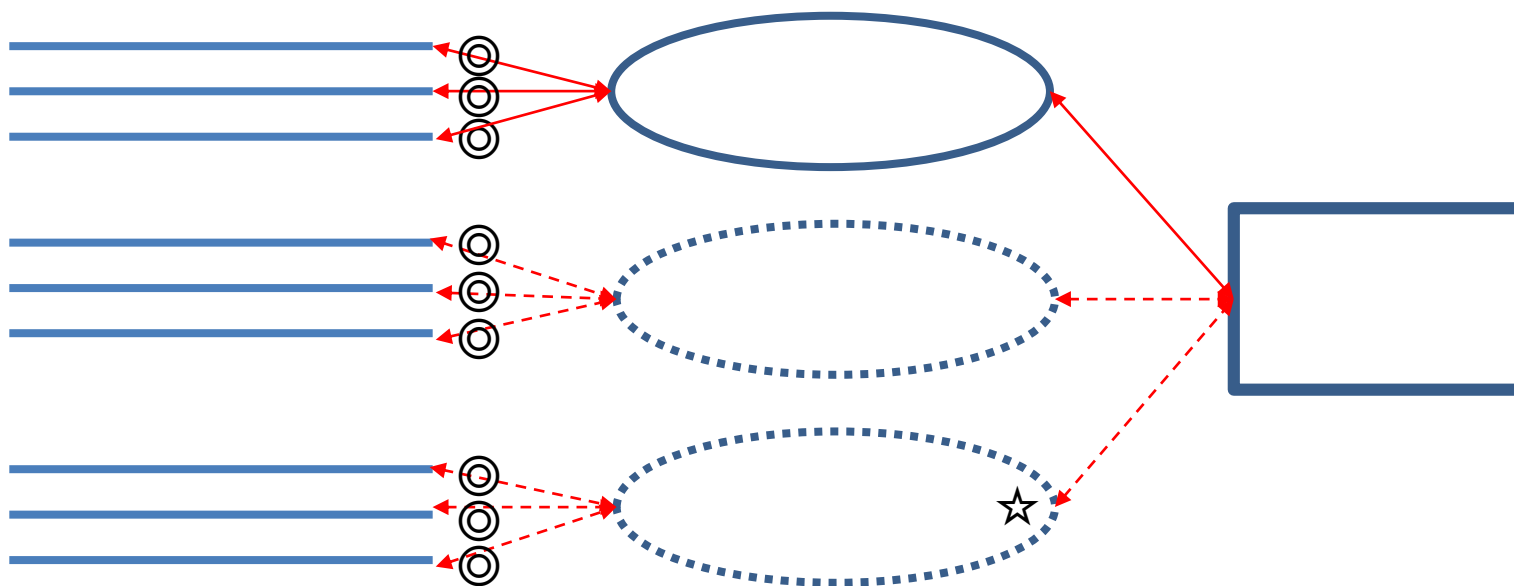
(イメージ図)



- ・アウトカムが明確に書いていない分野もあるが、整理すればロジックM化できる
 - ・指標は、中間評価指標集などからも補える
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標。

A県の既存計画のロジックモデル化

(イメージ図)

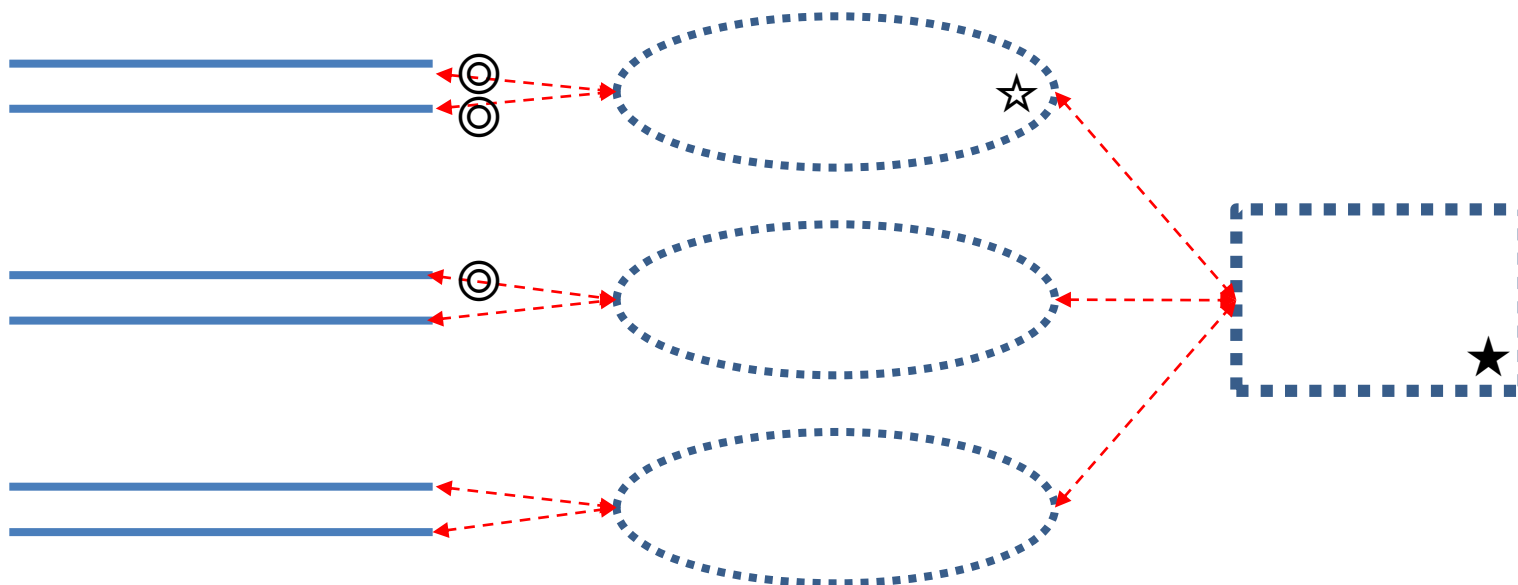


- ・県の計画は、概してアウトカム記載が弱い
- ・アウトカム指標の配置も、概して少ない

凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標

B県の既存計画のロジックモデル化

(イメージ図)



- ・アウトカム記載が、ほぼ皆無の県もある
 - ・施策はあるが、施策が何を目標しているか、ほとんど記載されていない場合も
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標

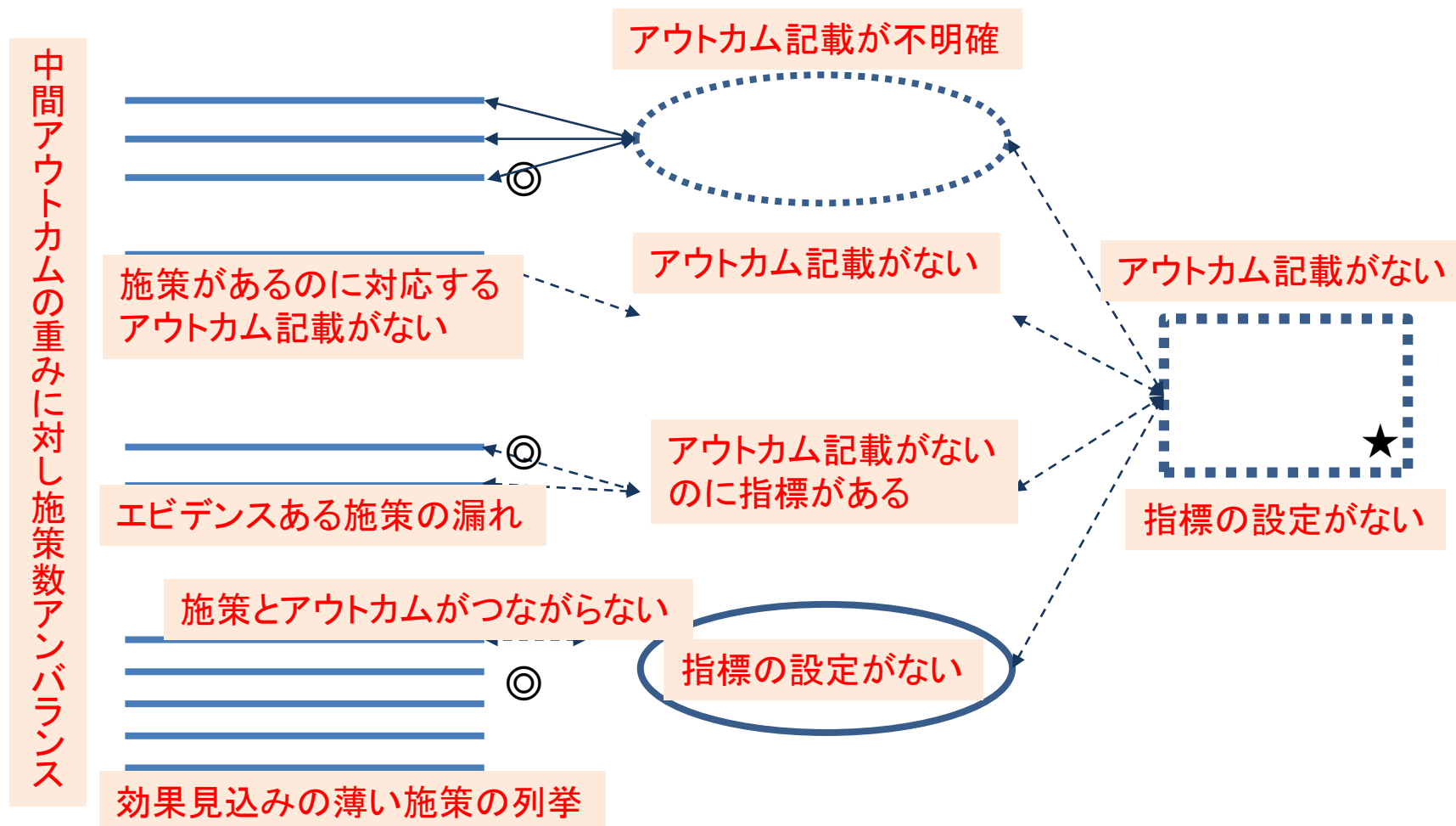
もし47県既存計画をロジックM化して比較すれば

(イメージ表)

分野	個別施策	中間アウトカム	分野アウトカム
国3次計画	16(10)	5(4)	1(2)
A県2次計画	8(1)	4(1)	0(0)
B県2次計画	9(4)	5(0)	0(0)
C県2次計画	9(3)	4(0)	1(1)
D県2次計画	国がやるとしており県の役割が大きいもので、県に記載がないものは、だれがやるのか	明記なくとも中間アウトカムに相当する記載あり。中間アウトカムを明記しよう。中間アウトカムの漏れはないか？指標のうち、県で計測できるものは入れよう	そもそもアウトカム記載がなくていいの？指標を設定できている県もある
E県2次計画			

* 斜体・イタリック数値は明記されていないところ

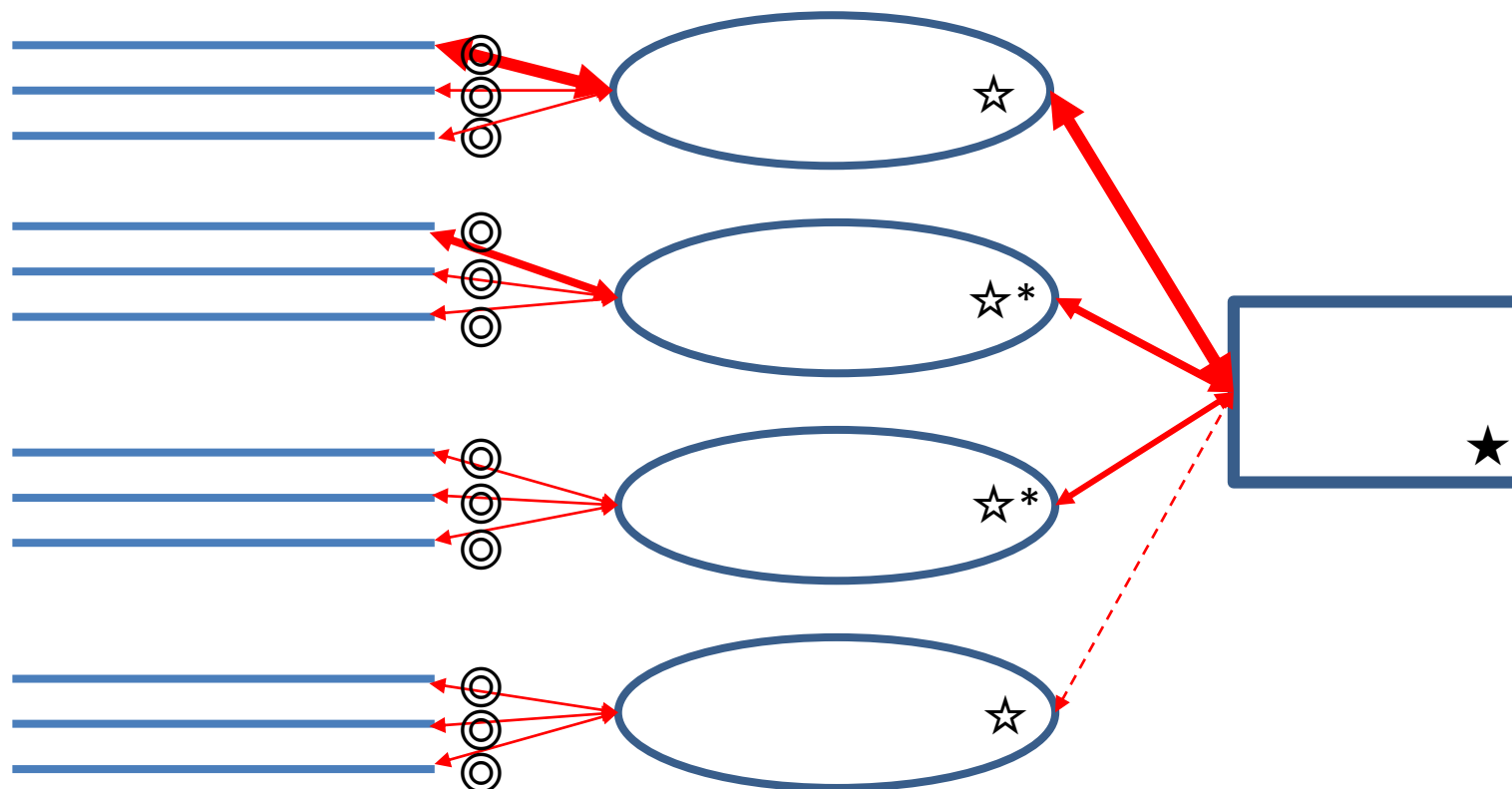
比較考察の際の着眼点(起こり得ること)



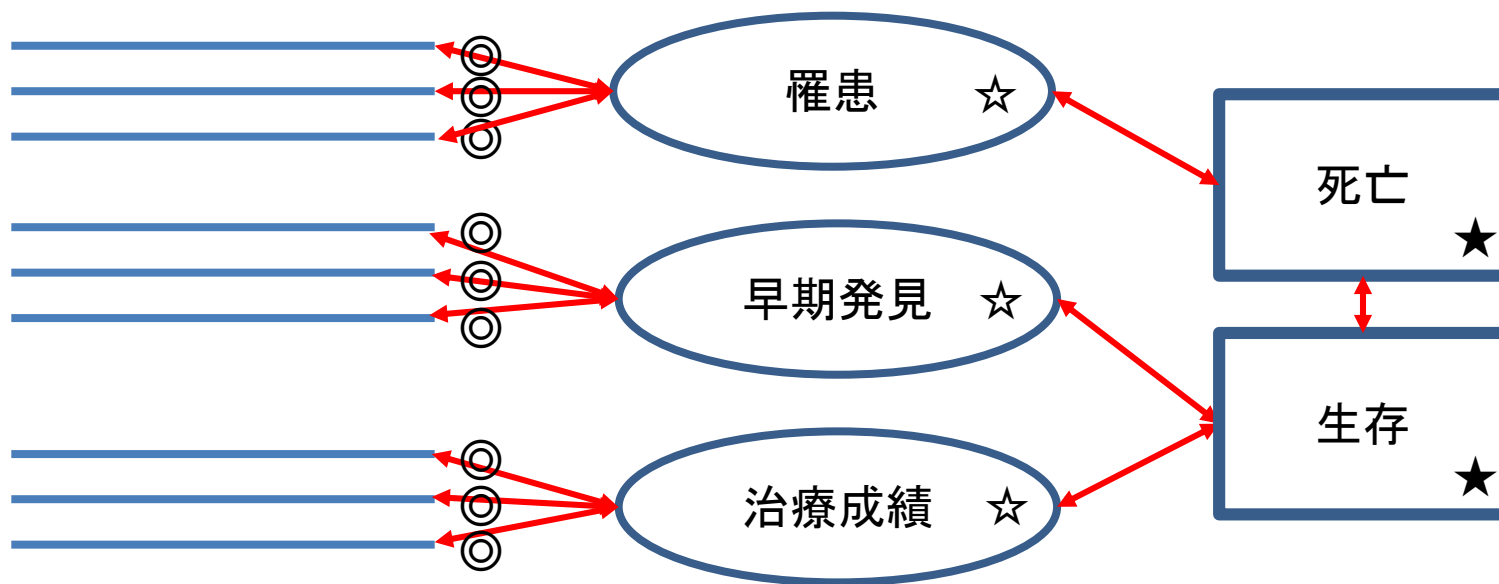
- ・起こり得ることをチェックしてみる
- ・できている県を参考にする

凡例: ★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標。*=要開発

補正して県3次計画に向けた仮ロジックモデルを



- ・アウトカムのすべての要素が埋められている
 - ・重点化と優先付があり、どこからどれだけの効果を生むか想定されている
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標。*=要開発

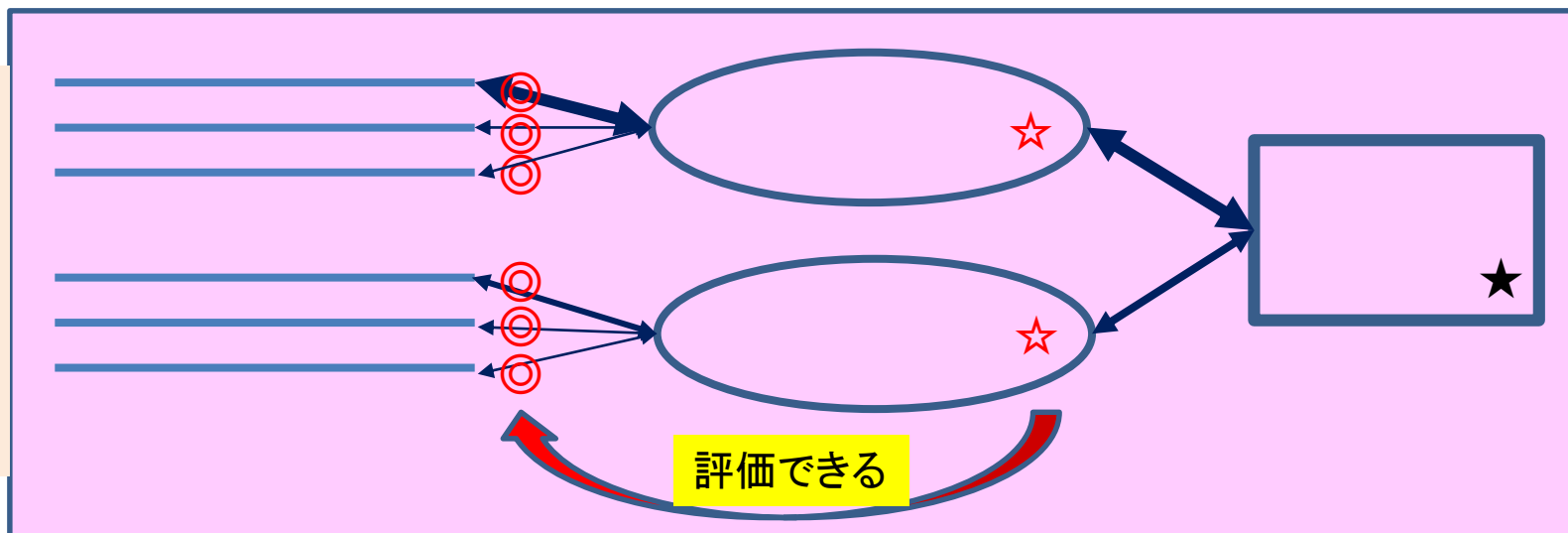


- ・部位別ロジックモデルは、かなり明確
 - ・指標も全体に急速に充実しつつある。地域特性に合わせた分析もしやすい
- 凡例：★、☆=アウトカム指標。◎=アウトプット指標。*=要開発

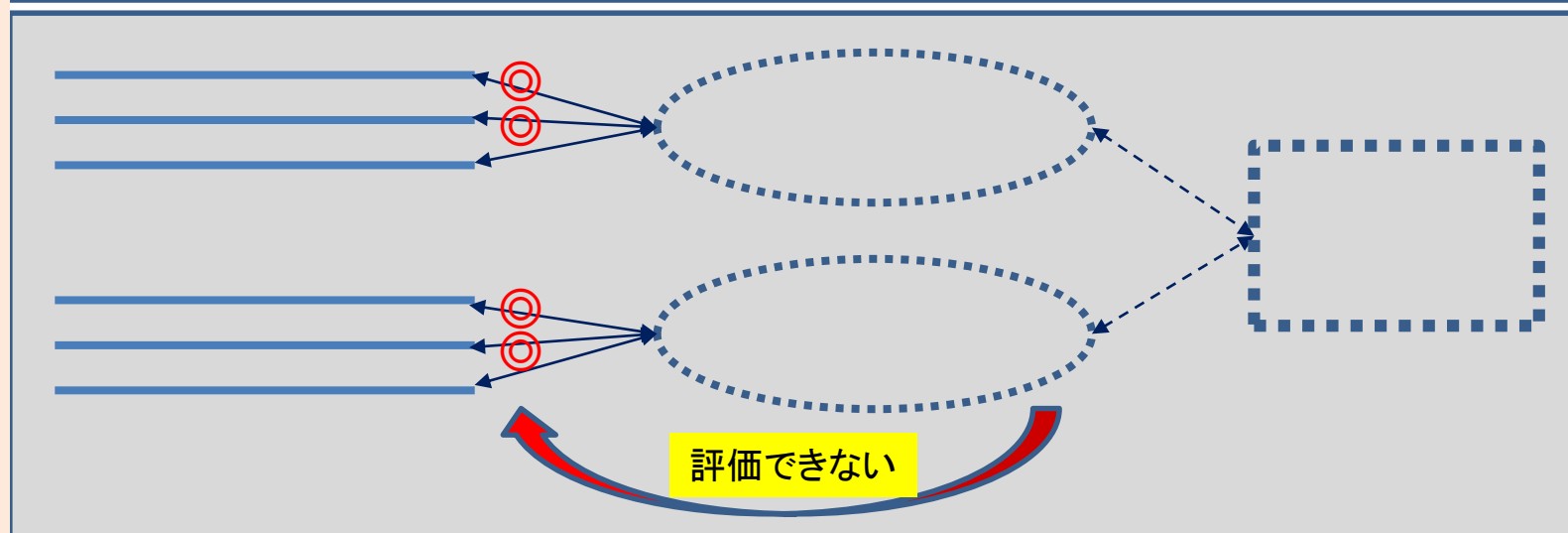
3年後、6年後の評価のときを想像...

評価の主軸は、アウトプット指標とアウトカム指標の比較考察から生まれる

ロジックを使った県



ロジックを使わなかった県



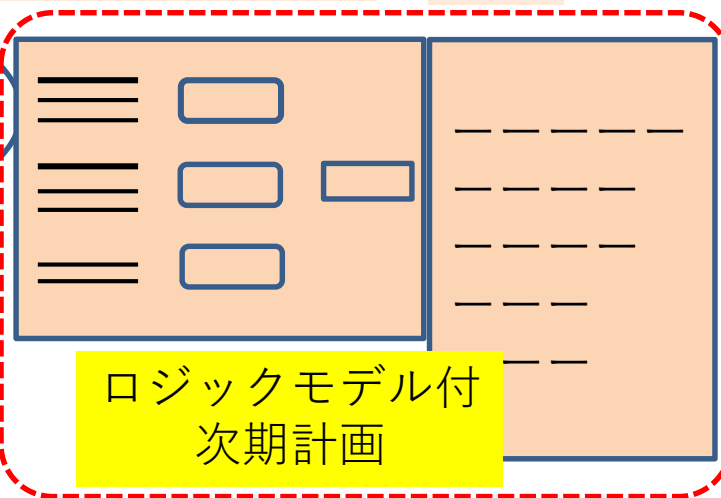
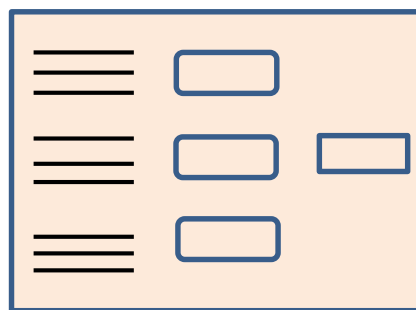
各県がロジックモデル付の計画とすれば

春 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 秋

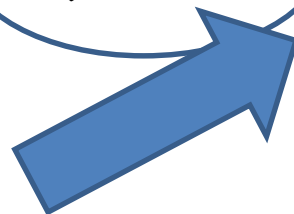
来春

議論の枠組み
良い「仮ロジックM」

地域での熟議
プロセス

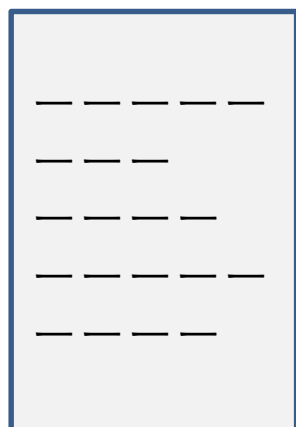


ロジックモデル付
次期計画



現行計画
ロジックM

現行計画



変換



国や他県と比較考察

- ・ 今の計画は県間を比べにくい
- ・ 47県のロジックモデルがあれば、
- ・ 比較（ベンチマーキング）ができる
- ・ 好事例を早く発見し、共有できる
- ・ 全県の対策が加速する
- ・ 患者アウトカムの向上をもたらす

実現しよう！
「六位一体」による
「計画」と「アウトカム」の
「均てん化」